



# チャレンジ！前へ！Season1

## 令和8年度に向けて「チャレンジ、前へ！」

「子供たちを信じる」言葉ではいくらでも言えます。この考えを実際に行うと、これまで学校が行ってきたことに対して「？」が常にありました。批判的思考力（提示された情報や前提を鵜呑みにせず、「本当に正しいか？」「他の視点はないか？」と客観的・論理的に分析し、本質を見抜く思考法）の大切さは分かってはいるものの、これまで踏襲されてきた実践や教育方法が足かせとなっていることもありました。

学校優先や教師優先。このような考えなど先生方は微塵も考えてはいませんが、実結果的に多くの場面で見られたことも事実です。「結果ではなく、過程を大切に」令和7年度のスタートには欠かすことのできない言葉でした。この1年間での数々の実践からは「自分を高める力」「自分と向き合う力」「他者と向き合う力」に代表される非認知能力こそが学力や行動を支える大切な柱となることも実感しました。

「子供たちを信じる」今更ながら教育の根本に触れました。『教育はまず想いをもつこと』その想いは何よりも子供たちを育てる重要な糧なのです。

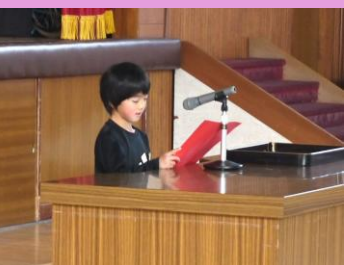
### 令和7年度卒業式

体育館の鉄筋が震え、共鳴音が聞こえる卒業式。卒業生と在校生が歌や呼び掛けで奏でた強烈なハーモニーが体育館の鉄筋を震わせました。言葉では言い表すことが難しいくらいの「感動」。体育館ばかりではなく、参加者の心をも震わせました。こんな卒業式...見たことがありません。



### 令和7年度修了式

修了証書や進級祝い品をもらった代表児童も立派でしたが、1年間を振り返った発表を行った児童も素晴らしかったです。パフォーマンスあり、学びの実感あり。こんな発表ができる子供たちが田代友愛小にはいるのです。



田代友愛小学校の職員。前に進み続けるチームでした！



先生方の子供たちへの想いの高まりは、本校を一步も二歩も前進させました。先生方がチャレンジ前へを実感できたからこそ、子供たちがチャレンジする心をもち続けたのだと思います。このチームの意気を令和8年度への土台として、子供と向き合える学校を築き続けます。